

共同利用機器部門 次世代シーケンサー 利用申し合わせ

平成 29 年 4 月 5 日

共同利用機器部門の次世代シーケンサー(Illumina MiSeq/NestSeq500)及び二次解析サーバー(BaseSpace Onsite)を適切に利用していただくために、以下のルールを必ず守ってください。

1. 利用にあたって

- (1) 利用計画は、前もって共同利用機器部門高速シーケンサー運営小委員会（窓口：病態腫瘍薬理学 西山, 内線 7961）まで、ご相談ください。
- (2) 機器の操作は、原則として機器担当者が行います。
- (3) 利用者が自身での操作を希望する場合は、登録が必要です。登録のない方は、依頼測定のみ可能です。
- (4) 登録の有無に関わらず、共同利用機器部門内規によって定められた経費の負担(使用料)が必要です。

2. 登録と機器予約

- (1) 登録にあたっては、過去に別施設等で使用経験のある方についても、機器取扱講習が必要です。
- (2) 登録を行うには、「次世代シーケンサー利用登録申請書」を共同利用機器部門ウェブサイトからダウンロードし、必要事項を記入の上、担当者に提出してください。
- (3) 申請書が受理された後、機器取扱講習(不定期開催)を受講してください。
- (4) 機器取扱講習の受講が確認された後、利用登録を承認します。
- (5) 機器を使用しなくなる場合や、群馬大学を離れる場合など、登録内容に変更が生じたら、速やかに変更/停止を届け出てください。
- (6) 機器は予約制です。機器予約システムから予約を行ってください。
- (7) 予約なしでの使用や、機器の不適切な使用方法が認められた場合、登録を停止・抹消することがあります。

3. 利用時間

- (1) 原則として機器はいつでも使用できますが、時間外(平日 8:30~17:15 以外)に使用する場合は、別途、入室登録が必要です。
- (2) 停電等で使用できない期間がある場合には、事前に連絡・表示等を行います。

4. 依頼測定・解析にあたって

- (1) 依頼測定は予約制です。事前に下記情報を担当者に連絡してください。
 - ・ 氏名
 - ・ 所属・連絡先(内線/PHS)
 - ・ 使用希望機種
 - ・ 実験計画(目的、サンプル数、サンプル調製法、必要出力データ量 等)
 - ・ 解析計画(必要なデータ形式 等)
- (2) キャンセルする場合や実験計画に変更が生じた場合は、速やかに連絡してください。無連絡でのキャンセルが続いたりした場合、利用をお断りすることがあります。
- (3) 測定は、原則として平日 9:00~16:00 に行います。利用者の事情で、それ以外の測定を希望する場合には、担当者と事前に相談してください。
- (4) 原則として測定日の指定はできません。できるだけ依頼順に行いますが、使用機種・サンプル数等の事情で順番は前後します。
- (5) 一度に大量のサンプルを依頼する場合や、データの継続性等の配慮が必要な場合は、必ず担当者と事前に相談してください。
- (6) 測定後に送付するデータ形式について、希望がある場合は担当者と相談してください。

5. 二次解析サーバー(BaseSpace Onsite; BSO)の使用について

- (1) BSO のアカウントは、希望する登録利用者に発行します。アカウント希望の有無を、利用登録申請時に記入してください。

- (2) BSO 内のデータはバックアップをとりません。必要に応じて、利用者自身でバックアップをとってください。
- (3) データを削除する場合には事前に連絡しますが、不要なデータは各自で小まめに削除してください。指定したディレクトリ以外に保存されているものは、通知なしに削除します。
- (4) BSO ではなく、イルミナ社のクラウド版 BaseSpace へ直接データをアップロードしたい場合には、事前に担当者に連絡してください。

6. 登録者による使用にあたって

- (1) 講習で説明されたとおりの正しい取り扱い・操作方法を心がけてください。機器の操作方法等に不明な点がある場合は、再度講習を受講したり、担当者から説明を受けたりし、不明なまま使用を継続しないでください。
- (2) 使用中にエラーが表示されたり、故障したりした場合には、速やかに使用を中止し、担当者あるいは機器管理者に連絡してください。
- (3) トラブルの内容によっては、利用者にイルミナ社への状況の説明やログの送信等をお願いする場合があります。その場合は、随時、担当者に状況・経過を報告してください。
- (4) 使用後は必ず使用簿に記入してください。
- (5) 試薬カートリッジ、フローセル等は、そのまま残しておいてください。
- (6) その他の持ち込んだ消耗品・試薬類は、全て持ち帰ってください。放置されていた場合は、通知なしに処分します。
- (7) ラン終了後、適切にデータ転送が完了し、必要なファイル等が生成されているか確認してください。
- (8) データ転送トラブル等があり、本体内のデータを消されては困る場合は、担当者にその旨を連絡してください。

6-1. MiSeq

- (1) 測定に必要な消耗品・試薬は、全て各自で用意してください。
- (2) 本体にエラー表示等がでていないか確認してください。
- (3) 使用前および使用後に Maintenance Wash を行ってください(手順書に従い、Wash 用の Tween 20 を用意してください)。
- (4) 廃液タンクはラン前に空にしてください。
- (5) 前の利用者の試薬カートリッジ等が残っているので、それらを処分してください。

6-2. NextSeq500

- (1) 直近の使用から 14 日以上が経過している場合は、Wash が必要です。その場合は Wash を行ってから使用してください(手順書に従い、Wash 用の Tween 20 を用意してください)。
- (2) 本体のディスク容量が十分か確認してください。ディスク容量が不足する場合は、特に表示・連絡等がない限り、ラン開始前に temp フォルダを空にしてください。
- (3) 廃液タンクはラン前に空にしてください。
- (4) 前の利用者の試薬カートリッジ等が残っているので、それらを処分してください。

7. その他

- (1) 修理に費用がかかる場合、利用者に一部負担をお願いすることもあります。
- (2) 機器の使用にあたって、要望・意見等ある場合は、担当者に連絡してください。高速シーケンサー運営小委員会で協議の上、対応を検討いたします。
- (3) 依頼測定 of データを使用した論文等には、Acknowledgement に部門名を入れてください。